

# ひろば 大代

平成三、二、四

大代公民館

## —都市交流—

「ひろば大代」によせて

大阪府貝塚警察署勤務

柿田出身 中本 弘

明けましておめでとうございます。

大田市立大代公民館の皆様、大代町の皆様、今年もどうぞよろしくお願い致します。

ふる里とあなたを結ぶ「ひろば大代」を読ませていただき、わがふる里の事が向こう三軒のような感じが致します。

平成二年八月十五日、ふる里と都市を結ぶ交流会に出席した私にとっては記念すべき心のページとして、大きく刻まれております。

両親の墓参りに帰郷してよかったです。「ひろば大代」を読むたびに思います。ふる里は遠くにありて思うもの、両親もなくなり、親類も遠くなるとふる里へ帰る機会も少なくなりますが、心のふる里、大代のあの高山は永遠

に印象深く、忘れる事は出来ません。

「ひろば大代」を通して、心のふる里を思い浮かべたいと思います。大変とは思いますが、よろしく願いします。

「ひろば大代」がふる里を遠く離れた者への、心の七色のにじのかけ橋になることを祈念致します。

平成三年が良い年でありますよう御祈り致します。

平成二年度

幼小中西部ブロック公民館

合同の同和教育研修会

於 大代公民館



去る1月20日、寒い天候の中ではありましたが会場はPTAや西部ブロック、一般の人々約90余名の参加で行われました。

「差別は生きている」出雲市の橋本智子先生の講演で始まりました。

「私は同和地区の出身で、日常生活や職業の上で、或は結婚、育児に至る迄私の生涯はその差別によって数々の屈辱を身を以って経験しました。今後の余す人生をこの解決に努力したいと思

います。」そして現在の経験や実例を述べ乍らのお話でした。

徳川幕府によって造られた身分制度や階級制度は武士、町人、百姓、更にはその下に非人と言った段階を設け、居住の自由さえも妨げた。

幕府は直属の側近を以って、絶対的権力のもとにその地位や権力を維持し三百年の長きに亘り支配した。

明治維新と共に解放令が敷かれ、又戦後新しい憲法の制定によって、国民は法の元に平等であり、自由に生きる権利が与えられ、何人と言えども侵す事は出来ないと保障されました。

にも係わらず、未だに誤った言い伝えにより基本的人権が侵され、家族制度や結婚の問題などが、同和出身者と言っただけで特別視されていることは何よりも苦痛に耐え難い事です。

同和問題とは人権侵害(差別)に係る問題です。いわれのない誤った感覚により人を差別することは今日、許されない事と結んでおられました。

閉会の席上、PTA会長は「私達は今迄、同和問題に対して一部誤った認識をもっていました。今日の御指導に

よって改めて家庭内でも話しあうて行きたい」と述べておられました。  
 ・学校↓生徒↓家庭↓社会と一堂に集まって話し会えた事は大変意義深く感じました。

建国記念日に寄せて

公民館長 田辺 孝



戦後、廃止されたままになっていた紀元節にかわって、新たに建国記念日が制定されましたのは、誠に喜ばしい限りです。

これは国民多数の希望により誕生したものと伺っています。

あの、悪夢のような戦争から立ち直って、平和国家、文化国家を標榜して世界平和のために邁進している日本の未来は、私たちの手にあります。

わが国の建国を祝して、世界に貢献していく日本人でありたいと思います。

小笠原流大代田植ばやし

—愛護少年団活動の記録—

大代中学校沿革紙より

昭和41年8月発足した大代中学校生徒会、田植囃愛護少年団は、地域の保

存会やPTAの後援のもとに、今日迄多彩な活動を行い大代町へも大きく貢献して来ました。  
 毎年の如く、夏祭り、敬老会に奉仕或は都市交流会など町の行事の中心となつています。今回数々の活動の中からその足跡を辿ってみました。  
 詳しくは公民館の集會室に展示致しましたので御覧下さい。

年	月	日	内 容
41	8	30	子供田植ばやし発足
42	10	8	中学校田植囃NHK放送 皇太子殿下（現平成天皇）御夫妻ご来県奉迎行事出演
43	5	11	大阪、大田市人会招待田植囃大阪公演
43	10	18	大田市制 周年記念大会行事に出演
44	8	5	常陸宮御夫妻奉迎行事出演
44	12	15	田植囃愛護少年団市長表彰
45	9	30	テレビ島根サテライト局、開局記念大会行事出演
46	4	19	第22回全国植樹祭、天皇、皇后両陛下奉迎行事の際天覧
48	3	22	島根県知事より感謝状 青少年育成県民会議、議長

より愛護少年団表彰を受く

大田市連合PTA研修大会  
 に出演

島根県民会館、十周年記念  
 行事に出演

S54 10・31 JRC島根県大会出場

大田市祭、天領さん出演

大田市政30周年記念大会で  
 大田市表彰「文化功労賞」受賞

S58 11・4 大田市表彰「文化功労賞」受賞

H 8・19 広島「海と島の博覧会」出演

大田市産業祭へ出演

県造形教育研究大会出演

岡山県笠岡市へ生涯教育フ  
 エステイバル出演、大歓迎

H 2 11・16 岡山県笠岡市へ生涯教育フ

発足当時113名の在校生は現在18名に減少していますが、地元保存会やPTA、特に先生方の出演などに支えられ立派にこなしています。

以上は過去の中で主なものを列挙致しましたが73回以上に亘り苦難に耐えて貢献して来た業績は、地域の人達の親しみと、高い評価を得ています。

2月少年健全育成指標  
 一日に一度は合わそう親子の目

大田市表彰 (於市民会館)

―田辺孝氏―

善行功勞賞受賞!

平成三年一月一日、大田市々民年賀の席にて、五年間自力と自費で、明るい町づくりの一環として、花づくりを通し、地域の環境美化に尽くされた、田辺孝氏が、その功績を認められ市民表彰を受賞されました。おめでとう御座います。

### 冬の健康管理



#### ◎寒さの対策

冬は、一年の中でも特に健康管理が大切な季節です。

外出時に急に身体が冷えると、血管が収縮して血圧が上昇、狭心症や心筋梗塞、あるいは脳卒中の発作の引き金となつています。

また、下肢や腰の冷えは、腎不全、あるいは前立線肥大に悩まされている人には、特に要注意です。更年期障害に悩まされている人も外出時の冷えを防ぐためにも、カイロなどを携帯してください。

ただ、病気の中には、身体を温めて

しまつとかえつて悪化してしまつものもあるということを忘れないで下さい。肺炎、虫垂炎などの細菌感染症の場合、温めると細菌の増殖が活発となり急激に症状が悪化してしまいますから注意が必要です。

身体を温めて、からだに変調をきたしたときは、必ず医師に相談する事が大切です。生兵法はけがのもとであることを忘れないでください。

有楽町クリニック院長 林 泰

#### ◎狭心症薬は

正しく使つて



高齢化社会の進行、食生活の欧米化の中で増えてきているのが、狭心症や心筋梗塞ですが、これらの治療薬の進歩は、最近めざましいものがあります。狭心症の場合、これらの薬によつて冠動脈を拡張させ、狭心症の発作を消失させたり、あるいは階段を上がったら必ず発作の起こるような場合は、階段を上る前に予防的に使用して発作を予防する方法もあります。

ところが間違つた医学の知識から、副作用を必要以上に恐れて、冠拡張薬

により発作を防いでいる人が、急に薬の使用を中止してしまつたり、あるいは狭心症の発作のときに、最も有効なニトログリセリンの使用をできるだけがまんして使わないでいると、このようなときに心筋梗塞に移行して重篤な状態になる事があるので注意が必要です。

医師の指示に従つて、正しい疾病管理をして下さい。

聖テレジア病院副院長 児島五郎

おしらせ

#### ◆公民館より

婦人会より(藤井房子様)

先般公民館へ書籍棚を御寄付頂きました。有難うございました。

#### ◆社協大代支部より

大代婦人会様

先般(年末)社協大代支部へ金一封の御厚志を頂きました。厚く御礼申し上げます。

下谷 尾崎三枝子様

四日市 下垣 幸夫様

夫々香典返しに替えて金一封の御厚志を頂きました。厚く御礼申し上げます。

